

2014年9月2日

各位

一般社団法人ナレッジキャピタル  
株式会社 KMO

KNOWLEDGE CAPITAL    グランフロント大阪 知的創造拠点「ナレッジキャピタル」

**「妖怪幻獣百物語」開催**

**日本初公開の妖怪幻獣のミイラが登場！**

**「件(くだん)」のミイラ展示をはじめ、国内最大級約 200 点の展示！**

**開催期間:2014年10月24日(金)~11月30日(日)**

**開催場所:グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル「イベントラボ」**

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原 秀夫)ならびに株式会社 KMO(代表取締役社長:間瀬 豊)は、2014年10月24日(金)から11月30日(日)の期間、グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル「イベントラボ」において、「妖怪幻獣百物語」を開催します。

妖怪は、日本人が長きに渡り伝承してきた文化です。妖怪の一つ一つには物語があり、自然環境や災害、人のうわさなど、その時代の風潮がストーリーとなって織り込まれています。妖怪について知ることは、日本古来の文化や民族学に対する深い気づきを起こし、現在の日本文化を織りなす根源的なものをより豊かに想像することにつながると考えています。また、妖怪にまつわる物語は日本古来のエンターテインメントであり、「怖い」という感情を感じさせるとともに、私たちの生活に身近に存在することを体験していただける展示会となっています。



本イベントでは、妖怪のコレクター・研究者として著名な湯本豪一氏所蔵の貴重な絵巻物などの妖怪資料や、幻獣・ミイラコレクション等、種類・数ともに過去最大級の規模で展示します。また、怪異蒐集家の木原浩勝氏が所有する「件(くだん)」のミイラもご覧いただけます。また、展示に加え、湯本氏や木原氏を迎えた妖怪・幻獣にまつわるステージイベントやトークショーなども開催予定です。ナレッジキャピタルで、貴重な日本の妖怪幻獣に出会うひとときをお楽しみください。

以上

## 【開催概要】

名称： 妖怪幻獣百物語  
期間： 2014 年 10 月 24 日(金)～11 月 30 日(日)  
開館時間： <平日>12:00～20:00 <土日祝>11:00～19:00 ※入場は閉場の 30 分前まで  
会場： グランフロント大阪北館 地下 1 階ナレッジキャピタル「イベントラボ」  
入場料： 大人(高校生以上) <当日>1,000 円 <前売>800 円  
子供(3 歳以上) <当日>600 円 <前売>500 円  
「金の件(くだん)フィギュア」付前売券(大人のみ)2,000 円  
※全て税込み金額。3 歳児未満は無料となります。  
※「金の件(くだん)フィギュア」は来場当日、会場でのお渡しとなります。  
※「金の件(くだん)フィギュア」付前売券は数に限りがございます。

チケット情報： 通常チケット・「金の件(くだん)フィギュア」付き前売券販売中  
ローソンチケット(Lコード:56400)  
セブンイレブン(セブンコード:032-631)  
ぴあ(Pコード:989-046)  
イープラス(<http://eplus.jp>)

※コンビニ店頭表記がある場合、イープラス提携コンビニ直接発券は ファミリーマートとなります。

主催： テレビ大阪、一般社団法人ナレッジキャピタル、株式会社 KMO

監修： 湯本豪一

特別協力： 木原浩勝(怪異蒐集家、「新耳袋」「九十九怪談」著者)

URL: <http://kudanchan.jp/>

一般お問合せ先： 妖怪幻獣百物語事務局 072-990-5660

(受付/平日 10:00～17:00)



## 【監修：湯本豪一氏プロフィール】



1950 年生まれ。妖怪研究家。元川崎市民ミュージアム学芸員。

編著書に『明治妖怪新聞』『地方発明治妖怪ニュース』ほか、著書に『妖怪あつめ』など。

## 湯本コレクションとは

約 3,000 点にも及ぶ幅広い妖怪資料コレクションで、日本一の妖怪コレクションといわれており、絵巻や錦絵、版本といった定番の資料にとどまらず、根付、鐙、小柄、印籠、着物、焼物などなど多様な広がりを持ち、幻灯種板や紙芝居、ポスターなどといった近代、現代資料、さらには貴重な妖怪のミイラまでを含んでいます。他では見ることのできない資料や未公開の資料も数多く収集されており、妖怪文化の広がりや裾野の大きさを体系的に知ることができるコレクションです。

## 【特別協力：木原浩勝氏プロフィール】



1960 年生まれ。小説家、構成作家、怪異蒐集家。

著書に『新耳袋シリーズ』『怪談之怪シリーズ』『九十九怪談シリーズ』などがある。

## 【展示内容】

### 第1章 妖怪世界へのいざない

「百鬼夜行図鑑(ひゃっきやぎょうずかん)」や「化物づくし絵巻」など名前を聞いただけでもわくわくする江戸期の貴重な絵巻物や肉筆画、衣装が勢ぞろい。妖怪たちが織りなす奇想天外な世界に浸っていただけます。



「化物づくし絵巻」



「九尾の狐図刺子半纏」

### 第2章 幻獣 河童や人魚たちの世界

鳥天狗、雷龍、水虎、五大魔王尊など、日本初公開を含む想像を超える姿かたちをした幻獣ミイラの数々を展示。天空の妖怪、地を闊歩する妖怪、水に潜む妖怪など、さまざまな妖怪たちと直に出会ってください。



「件(くだん)のミイラ」



「鳥天狗のミイラ」

【特別イベント情報】 ※内容は一部変更の可能性がございます。

#### ①妖怪ギャラリートーク／湯本豪一氏 :10月24日(金)

展示初日に、今回展示されている湯本氏のコレクションについてや妖怪にまつわる興味深いお話を、本展示会場で聞いていただくことができます。

#### ②怪談ナイト／木原浩勝氏／テレビ大阪アナウンサー :10月31日(金)

著書「新耳袋シリーズ」でも知られる木原浩勝氏による「怪談話ナイト」。秋の夜長に怪談の会を開催します。

#### ③ナレッジキャピタル1F カフェラボ「妖怪カフェ」コラボメニュー

「妖怪幻獣百物語」開催と連動し、カフェラボのコラボ企画として妖怪にまつわるメニューをご提供します。